

TEKA



TEKA ドラム式洗濯乾燥機
LSI4 1470
取扱説明書



目次

！ 安全上の注意とお願い	P. 1
1. 本体各部名称	P. 7
2. 洗濯乾燥機をご使用になる前に	P. 8
3. コントロールパネル・ディスプレイ	P. 12
4. ご使用方法	P. 13
5. プログラムガイド	P. 15
6. オプション機能について	P. 17
7. 乾燥機能について	P. 19
8. メンテナンス	P. 21
9. 故障かな？	P. 23
10. エラーコード	P. 24
11. サービスセンター	P. 25

！安全上の注意とお願い

- ※ ご使用前に、この安全上の注意とお願いを良くお読みの上、正しくお使いください。
- ※ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用される方や他の方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ※ 以下の取扱説明書を守らずに、ケガをされたり、故障をした場合、弊社は責任を負いかねますのでご注意ください。
- ※ この取り扱い説明書は紛失しないよう、大切に保管してください。

本書中の絵表示の説明 説明内容を見誤り、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の表示(絵表示と用語)で区分し、説明しています。

警告 この表示を見誤り、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷に結びつく可能性があるもの。

注意 この表示を見誤り、誤った取扱をすると、人が傷害または、家屋・家財などの損害に結びつくもの。

取り扱い説明書にある警告図記号(マーク)や説明文などをよく読んで正しくお使いください。

	禁止マーク	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するマーク		注意マーク	製品の取り扱いにおいて、発火、高温等に対する注意を喚起するマーク
	分解禁止	製品を分解してはいけません。感電やけがの原因になります。		感電注意	分解したり、水をかけると感電の原因になります。
	接触禁止	触ってはいけません。けがの原因になります。		発火注意	使い方を誤ると、発火の原因になります。
	火気禁止	火気を近づけてはいけません。製品が発火する原因になります。		高温注意	高温になる部分があり、触ると火傷の原因になります
	風呂シャワー室での使用禁止	風呂場などで使ってはいけません。漏電によって、感電や発火の原因になります。		指のケガに注意	使い方を誤ると指のケガの原因になります。
	水ぬれ禁止	雨水のかかるところで使ってはいけません。漏電によって感電や発火の原因になります。		手を挟まれな いよう注意	うっかりするとドア、挿入口などで、手指を挟まれ、けがの原因になります。
	ぬれ手禁止	ぬれた手で製品を触ってはいけません。感電の原因になります。		損害注意	機器に損害を与える可能性があります。
	火傷の危険	ガラスドアが熱いことがあります。火傷の原因になります。			

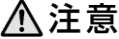
！安全上の注意とお願い

 指示マーク	製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するマーク
 電源プラグを抜く 電源プラグをコンセントから抜いてください。	 アース接続 安全アース端子付きの製品の場合、アース線を必ず接続してください。

■重傷とは：火傷（高温・低温）、感電、怪我、失明、骨折、中毒など後遺症が残ったり、入院や長期にわたる通院が必要なものをさします。

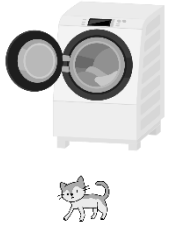
■傷害とは：治療のため絵、入院や、長期にわたる通院が必要とされない、怪我をさします。

■物的損害とは：財産の損害、機器の損傷が含まれます。

輸送や設置の際の取扱に関する警告・注意			
 注意	輸送ボルトは、専門業者が洗濯乾燥機に取り付け／取り外しをしてください。	 注意	溜まった水が洗濯乾燥機から漏れることがあります。
 	洗濯乾燥機は慎重に取り扱って下さい。持ち上げる際は、各突出部を持たないでください。運搬中、機械のドアをハンドルとして使用することはできません。	 	手をドラム内に入れないでください。
	製品には新しいホースセットを使用し、古いホースセットは再利用しないでください。		洗濯乾燥機が損傷する可能性がある為すべての梱包材と輸送用ボルトを操作前に外してください。
	電源電圧と周波数は、洗濯乾燥機の電源電圧・周波数と同じになるように注意してください	 	漏電時の感電の恐れがあるため、必ずアース線を取り付けてください。（販売店・サービスセンターにご依頼ください。）
 警告	製品は、ロック可能なドア、引き戸、または洗濯機の反対側にヒンジがあるドアの後ろに設置しないでください。	 	洗濯乾燥機は湿度の高い場所に設置しないでください。
 警告	水と電気機器は、製造業者の指示および地域の安全規制に従って、資格のある技術者が接続してください。		安全を確保するため、電源コードのプラグは接地された3極ソケットに挿入する必要があります。慎重に確認し、ソケットが適切かつ確実に接地されていることを確認してください。
	衣類を最初に洗濯する前に、洗濯乾燥機に何も入れずに1サイクル動かしてください。		雑音や映像の乱れの原因になる場合があるためラジオやテレビの近くに置かないようにしてください。
 警告	水圧は 0.05MPa から 0.8MPa の間でなければなりません		

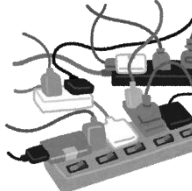
！安全上の注意とお願い

お子様をケガや、事故から守るために

 警告	8歳未満のお子様は、常に保護者の監督の元、製品に近づかない様にして下さい。 お子様が製品で遊ばないようにしてください。		注意	運転中はガラス扉が非常に熱くなることがあります。お子様やペットが製品に近づかない様にして下さい。	
 警告	ペットや子供が洗濯乾燥機に入り込む可能性があります。操作する前には必ず中を確認して下さい。		注意	洗剤が誤って目に入った場合は、ぬるま湯で目をすすぎ、救急病院に相談し指示に従ってください。	
 警告	お子様やペットが誤ってドラム内に入らないよう、踏み台などを近くにおかないようにし、ドアは常に閉め使用時以外は電源プラグを抜いてください。		 注意	梱包材は危険です。すべての梱包材（ビニール袋、フォームなど）はお子様ที่触らない様にして下さい。	
 警告	保護者の監督なしで、お子様だけで、本製品のお手入れや、メンテナンスをさせないでください。		注意	洗剤や、柔軟剤などは、お子様の手の届かない場所に保管してください。	
 警告	お子様やペットをドラム内にいれてはいけません。窒息、感電、けがの危険があります。		 注意	操作に不安がある方やお子様が取り扱う場合には、製品の使用方法が分かる保護者と一緒に行うか、事前に一緒に操作確認を行い保護者の了解の下で使用してください。	
 警告	お子様が洗剤を誤飲した場合は、直ちに医師に相談してください。				

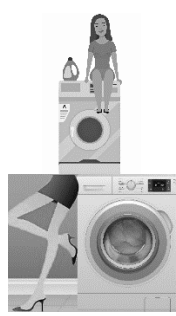
！安全上の注意とお願い

洗濯乾燥機のご使用時における注意点

⚠ 警告 	洗濯乾燥機の定格電流よりも低い定格電流のソケットは使用しないでください。濡れた手で電源プラグを抜かないでください。 		洗濯乾燥機は、爆発性ガスや腐食性ガスのある部屋だけでなく、浴室や湿気の多い部屋には設置しないでください。 
⚠ 警告 	延長コードやマルチソケット、たこ足配線で電源に接続しないでください。 		単一の給水バルブを備えた洗濯乾燥機は、冷水蛇口にのみ接続できます。2口給水バルブ付きの洗濯乾燥機は、温水と冷水両方に接続できます。 
⚠ 警告 	可燃性および爆発性または有毒な溶剤は禁止されています。ガソリンやアルコールなどは洗剤として使用しないでください。 		ドアを開ける前に、ドラム内の水が排水されているかどうかを確認してください。水が見える場合はドアを開けないでください。 
⚠ 警告 	製品を使用する前に、ライターやマッチなど、ポケットからすべての物を取り出しポケットが空になっていることを確認してください。 		硬貨、ブローチ、釘、ねじ、石などの鋭くて硬いものは、本機に重大な損傷を与える可能性があります。 
⚠ 注意 	この洗濯機は屋内専用です。固定されていない船内・屋外などで使用することはできません。 		洗濯乾燥機が高温の洗濯水を排水するときは、火傷に注意してください。 
	ドラム洗濯乾燥機専用の洗剤を使用してください。粉せっけん・重曹・(予約時の)液体せっけんは、固まりやすいので使用しないでください。 		柔軟仕上げ剤、または同様の製品は、指示どおりに使用してください。 
	洗濯中は手動で水を補充しないでください。 		十分な換気を行ってください。 
	カーペットの洗浄は禁止されています。 		防水性のある衣類は洗わないでください。振動や偏りの原因になります。レインコート・スキーウェア・おむつカバー・サウナスーツ・防水カバーなど 

！安全上の注意とお願い

洗濯乾燥機のご使用時における注意点

⚠ 警告  	アロマオイル・アルコールが付いた衣類は、洗濯乾燥機などの熱で、自然発火することがありますので絶対に洗濯乾燥機で乾燥させないでください。製品が暖くなり、オイルの酸化反応を引き起こし熱が発生します。オイルが付いた洗濯物を積み重ねたり、入れたままにしたりすると、熱が逃げられず、火災の原因になります。 		洗濯乾燥機の上に乗ったり、洗濯乾燥機のドアに寄りかかったりしないでください。 
	過度の力でドアを閉めないでください。ドアを閉めるのが難しいと思われる場合は、衣服の入れ過ぎや片寄りが無いかどうか確認してください。また、過度の力でドアを上から押して閉めるとドアヒンジ及びドアが破損する場合があります。 	 	植物油や食用油、ベンジン、シンナー、ガソリンなどを含む生地、または美容オイルやヘアケア製品で汚れた生地を洗濯する場合は、洗濯乾燥機に入れる前に、洗剤をいれたお湯で洗うと、危険性が軽減されますが、必ずしも安全ではありません。乾燥機の使用は避けてください。 
 	発泡ゴム（ラテックスフォーム）、シャワーキャップ、防水テキスタイル、ゴムで裏打ちされた物品、発泡ゴムパッドが付いた衣服または枕などのアイテム、布団の綿などのポリプロピレン繊維製品、スポンジなどの樹脂製品は、洗濯乾燥機で乾燥させないでください。 	 	プログラムが完了したら、ドアを開くまで 2 分間待ってください。終了後は電源を OFF にしてください。 
	排水中にドアを開けることはできませんが、洗濯槽が完全に停止するまで 15 秒以上かかります。 		乾いた衣類を乾燥機にかけないでください。衣類が傷む場合があります。 
	洗濯乾燥機サイクルの最後の部分は、冷却サイクルとなります。衣類が損傷しない温度に冷却されます。		乾燥サイクルの終了前に洗濯乾燥機を止めないでください。万が一止めてしまった場合は全ての洗濯ものをすぐに取り出し、熱を逃すようにしてください。 
	炭化水素を含む製品は、高温にさらされると自然発火する可能性がある為使用を避けてください。		製品のデータシートは、メーカーのWEBサイトや銘板をご確認ください。

！安全上の注意とお願い

メンテナンスにおける注意点

	衣服を洗った後は、すぐ水栓と電源を切ることを忘れないでください。			クリーニングまたはメンテナンスの前には、電源を抜いてください。	
	電源コードが損傷している場合は、危険を回避するために、製造業者、サービス業者、または同様の有資格者が交換する必要があります。			洗剤が付着した場合は固く絞った布で素早くふき取ってください。	
	本製品を設置した場所を清潔に保ってください。害虫などによる損害は保証の対象外となります。			長期旅行などで留守にする場合は止水栓を止めてください。	

⚠ 注意

- 店舗やオフィスのスタッフ用ルーム
- その他の職場環境
- 農場
- ホテル・モーテル・その他同様の居住環境

上記の場所で使用すると製品の寿命が短くなり、メーカー保証が無効になります。
家庭での使用（1世帯4人・1日1回使用が目安となります）、またそれに準ずる使用に一致しない環境での製品の損傷、その他の損傷または損失は、保証の対象外となります。

1. 本体各部名称



■ 洗濯乾燥機の開梱

洗濯乾燥機を開梱し、輸送中の損傷がないか確認してください。万が一損傷がある場合はすぐに販売店に連絡して下さい。

■ 梱包材の処分

梱包材はお子さまにとっては危険なものです。お子さまが簡単に触れないようお住まいの地域の分別方法に従い、梱包材を適切に廃棄してください。他の日常生活ゴミと一緒に梱包材を捨てないでください。

■ 輸送用ボルトの取外し

この洗濯乾燥機を使用する前に、輸送用ボルトを背面から取り外す必要があります。
次の手順に従ってボルトを取り外してください。

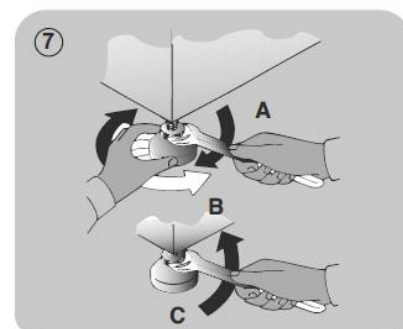
1. すべてのボルトをスパナで緩めてから取り外します。
2. 輸送用プラグで穴をふさぎます。
3. お引越し等備えて輸送用ボルトを適切に保管してください。

■ アジャスターの調整

図で示すように、アジャスターを調整し、製品を水平にして下さい。

1. ナットを時計回りに回し、ネジを外します。
2. 脚を回転させアジャスターの高さを調整し水平になっていることを確認します。
3. 洗濯機の底にしっかり固定される様ナットを締め、脚をロックします。

上から四隅を順に押し、がたつきがある場合は、再度アジャスターを調整してください。



2. 洗濯乾燥機をご使用になる前に



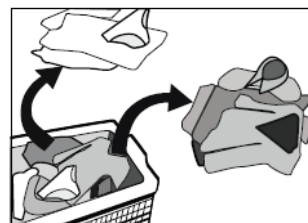
ご注意

- ・製品を正しくアース接続してください。感電の危険を減らすことができます。
本機はアース端子にプラグ、アース線を含む電源コードを備えています。
- ・電源保護装置が作動するか、ヒューズが焼損する可能性がある為、洗濯乾燥機は他の電化製品とは別の回路で操作するようにしてください。

■以下のチェック項目を確認して下さい。

【初めて洗う衣類は色落ちしないか確認して下さい。】

- ・洗剤をつけた白いタオルで目立ちにくい衣類の端を洗い、タオルに色移りしていないか確認して下さい。
- ・外国製の色落ちしやすいスカーフや衣類は別々に洗濯して下さい。
- ・デリケートな衣類は、色落ちやダメージの原因になる為、必ず洗濯表示に従って洗濯して下さい。



注意！

洗濯する衣類は長時間放置しないでください。カビが発生しシミの原因になる場合があります。指定された洗濯温度に従って洗濯して下さい。変色や変形の原因になります。

【洗濯乾燥機で洗えない服】

変形する可能性のある衣服：ネクタイ、ベスト、上着など

⇒ 型崩れの原因になります



絹・レーヨン・人口繊維・キュプラ製品（混紡品）

⇒ 変色・型崩れの原因になります



素材表示がなく素材がわからないもの

（家庭での洗濯はできません）

⚠️ その他警告

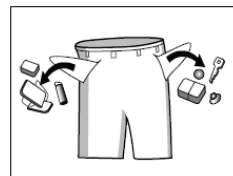
- ・しわ加工、型押し、樹脂を使用した衣類などは、水に浸すと変形する場合があります。綿、ウール製品の中でも、しわ加工されたシルクや、ファー、ファーの飾りがついた製品は簡単に歪みますのでご注意願います。
- ・襟・袖・ポケットなどの落ちにくい汚れは、液体洗剤をつけたブラシで優しくこすり洗いしてから洗濯すると効果的です。
- ・洗濯表示や、素材表示のない衣類は洗わないようにしてください。
- ・ガソリン、石油、シンナー、アルコールなどで汚れた衣類は合成洗剤では絶対に洗わないでください。



【衣服を洗う前のチェックリストと準備】

■ ポケットの中身を取り出してください。

洗濯する衣類のポケットを確認し、マスク、クリップやコインなどの硬い物は取り出して下さい。
洗濯機の破損・異常・トラブルが発生する原因になります。



■ 衣類は洗濯乾燥機に入れる前に仕分けして下さい。

洗濯表示の種類 ➡ 綿・混合繊維・合成繊維・絹・ウール・化繊に分類されます。

＜表示ラベル＞

すべての洗濯用品の洗濯表示ラベルを確認してください。



＜サイズ＞

洗浄効果を高めるために、さまざまなサイズのものを一緒に洗って下さい。



＜色＞

白と色物とに分別してください。色物衣類は、色落ちの可能性がある為、別の方法で洗う必要があります。



＜素材＞

デリケートな衣類は個別に洗濯してください。ウール、カーテン、シルクなどについては、洗濯表示を確認し優しく洗えるプログラムを選択するようにしてください。



＜その他＞

- フック付きカーテンについては、洗う前にフックを外してください。
- ボタンや刺繍が付いている衣服は、裏返してから洗って下さい。
- 洗濯の際、毛羽立ちやすいものは裏返し、別々に洗濯して下さい。
- 防水素材（スキーウェア・カーテンなど）の物は洗わないでください。
（水の飛び散りや異常な振動の原因になり、すすぎや脱水の際に危険を生じ衣類の破損の原因となる恐れがあります。）
- ファスナーは閉じ、ボタン、フック、マジックテープは固定します。紐やリボンは、まとめて束ねて下さい。
- 下着、紐のれん、ベルト付のジャケットや衣類、小物（ストッキング、ハンカチ、ネクタイなど）などは、洗濯ネットに入れて下さい。
- バスタオル、ジーンズ、バスローブなどのような大きくて重い衣類を1つだけで洗うと、片寄りが生じやすくなるため、脱水をスムーズに行えるように、一緒に洗う衣類を1つか2つ追加することをお勧めします。
- 衣服からほこり、汚れ、ペットの毛を取り除きます。ほこりや汚れは、摩擦による損傷の原因となり、洗濯効果を妨げる可能性があります。

■ 赤ちゃんの肌を守るために

より清潔を保つ為、おむつを含むベビー用品（ベビー服とタオル）は、個別に洗濯してください。
すすぎ時間を長くして、洗剤を残さないようにすすぎと洗浄を徹底してください。



白い靴下、襟、袖など、汚れやすい部分は、洗濯乾燥機に入れる前に手洗いをするをお勧めします。



粉末または液体洗剤を使用してください。洗濯石鹼を使用すると、石鹼の残りが衣服の隙間に残る可能性があります。

■ 主な素材の容量例は以下になります。

洗濯物の種類	最大容量
Cotton（綿）	7.0 kg
Mix（混合）	3.0 kg
Wool（ウール）	2.0 kg

【脱水時の注意】

- 通常の衣類の脱水:

脱水後の水は、製品の背面にある排水ホースをつたって排水口から排出されます。

- 防水加工された衣類の脱水:

防水加工された衣類はうまく脱水できず、片寄による水の重さで洗濯機に偏心が生じ振動や移動の原因となりますので、ご注意ください。



注意！

・洗濯乾燥機の故障の原因になるため、毛布やラグ、カーテンなど重い洗濯物を洗う場合は脱水機能を使用しないことをお勧めします。

しっかり脱水されていない場合は…

衣類の片寄りを感知すると、アンバランスシステムが作動し、脱水の回転数が十分に上がらずに終了します。

これは、洗濯物が片寄ると、脱水時の振動が大きくなり、機器への負担や、周りの家具へのダメージを防ぐための機能です。



アンバランスシステムが作動した場合は…

- 衣類が片寄っている場合:ドラム内の洗濯物をよくほぐしもう一度 Spin(脱水)プログラムを行ってください。
- 少量洗濯の場合:濡らしたタオルなどを数枚入れてもう一度 Spin(脱水)プログラムを行ってください。
- 大きなものを1枚だけ洗濯している場合:濡らしたバスタオルを1枚追加して、Spin(脱水)プログラムを行ってください。

【乾燥時の注意】

- ★ 衣類乾燥は必ず脱水後に行ってください。
- ★ 品質を確保するために、素材の種類と乾燥温度に従って衣類を分類してください。
- ★ 乾燥させる前に化繊類(ポリエステル・ナイロン・レーヨンなど)を取り出してください。

※乾燥後に衣服にアイロンをかけたい場合は、しばらく置いて衣類の湿気を拡散させてください。

※火傷の恐れがある為、温度が下がるまで触らないでください。(温度が 60℃以下に冷却されるまで、ドアロックは解除されません)

！乾燥できないもの！

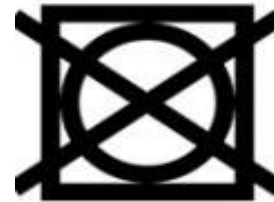
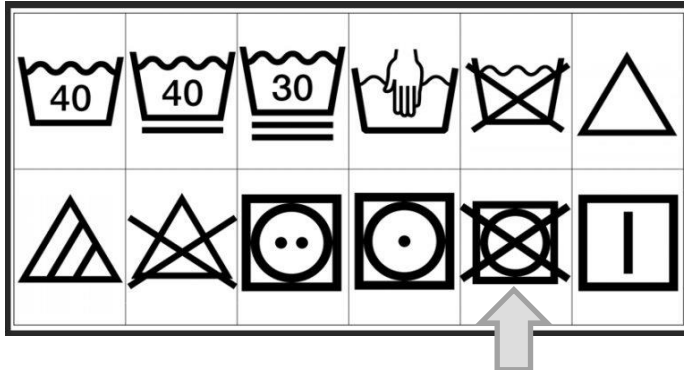


乾燥フィルターの目詰まり、ヒーター内に入り 発火・引火の原因 になります



衣類製品には必ずこのようなタグが付いています。

※タンブル乾燥禁止の衣類マーク



洗濯のりが付いたものや上記のような乾燥禁止の表示があるものを乾燥機にかけると 火災の原因 になります。

例) 毛足の長いタオル、ヒートテック等季節インナー

(ポリエステル、ポリウレタン、レーヨン、アクリルなど)

※ペットの毛や長い髪の毛等がついた衣類に関しても 火災の原因 になりますのでご注意ください。

ほとんどのタオル製品は、乾燥機禁止になっています！

【注意】乾燥可能なタオルについても同様に注意してください。

タオルは素材の性質上、使用や洗濯時の摩擦により毛羽立ち・毛玉が発生しやすくなっています。洗濯の際はネットに入れて水洗いを5回以上行い、毛玉・ホコリの付着を室外や浴室等でよく取り除いてください。

また、柔軟剤は使用しないでください。

(※タオル販売者注意引用)

◆ 縮み、しわ、変色、損傷、劣化などの原因になります。

ゴムやウレタンなどを使用した製品、ラテックスフォーム、防水テキスタイルなどの製品、布団の綿などのポリプロピレン繊維製品。ナイロンストッキング、アノラック(防寒用のアウター)など

スポンジなどの樹脂、化繊のカーテン、ウール、シルクなどの特にデリケートな素材が入った衣類、



かさばる衣類は火災の原因になります

ベッドカバー、キルト、寝袋、布団など



以下油などの酸化熱による自然発火や引火により、火災の原因になります

植物、動物系油、ベンジン、シンナー、ガソリン、美容オイル、ヘアケア製品、アルコールが付着したもの

3. コントロールパネル・ディスプレイ

コントロールパネル



1. 脱水回転速度表示ランプ	選択されたプログラムの回転速度のランプが点きます。
2. オプション表示ランプ	選択されたオプションのランプが点灯します。
3. ディスプレイ	設定(回転速度、プログラム進行状況、短縮時間、最大推奨容量、乾燥レベル、チャイルドロック、ドラムクリーニング)が表示されます。 設定または変更するには下記のボタンを押してください。
4. 回転速度調整ボタン	変更したい場合は、ボタンを押してご希望の回転速度を選択してください。 (各洗濯プログラムにより選択可能な回転速度が異なります。)
5. オプション選択ボタン	ボタンを押してご希望のオプションを選択してください。 表示ランプの上から： 予洗い／強力(汚れのひどい衣類用)／簡単アイロン／ 追加すすぎ／時間短縮／ブザー音 ※点滅3秒以内にオプション確定ボタンを押してください。
6. オプション確定ボタン	ボタンを押してオプションを確定します。 オプションをキャンセルする場合は選択オプションに戻り、 確定ボタンを押してください。
7. 予約タイマー設定ボタン	ボタンを押してご希望の洗濯終了時間を設定します。 ※3 時間後から、1 時間ごと、最大 24 時間まで設定可能
8. 乾燥ボタン	必要な乾燥時間を設定できます。乾燥時間は「2:40」から「0:00」まで選択できます。
9. スタート／一時停止ボタン	プログラムの開始／一時停止ボタン
10. プログラムダイヤル	洗濯乾燥機のオンとオフを切り替えたり、プログラムを選択したりします。 どちらの方向にも回すことができます。 ※プログラムの進行中に回転させてもプログラムは変更されません。

ディスプレイ

プログラム進行表示

予洗い→洗浄→すすぎ→最終脱水→乾燥



予約タイマー表示

スタート/一時停止表示

推奨最大容量

チャイルドロック表示

時間短縮

クリーニング表示

4. ご使用方法

ドアを開ける

洗濯乾燥機には、プログラムの進行中にドアが開かないようにするドアロック装置が装備されています。庫内からすべての水が排出され、ドラムが停止した後にドアロックが解除され、ドアを開けることができます。



警告！

- ・洗濯プログラムが中断された場合、庫内温度に応じて、ドアが開くまでに 3～15 分かかります。
- ・プログラムによりお湯を使用しますので、ドラム内に水が残っている場合は絶対にドアを開けないでください。

洗濯物を入れる

電力を節約するために可能な限り、さまざまな種類の衣類を完全に洗う方が経済的です。洗濯物は大小のアイテムを交互に入れます。最初の数回は多めに入れる事が最善です。その後は、仕上がりを見ながら量の調節をしてください。

1. ドアを開けて洗濯物を入れ、ドラム全体に均等に配分してください。
洗濯物は広げ、束ねないでください。可能であれば、大小の洗濯物を交互に入れてください。
2. 本機は 1 回の洗濯で最大7kg の洗濯物を入れることができます。
この重量を超えると、洗浄結果が悪くなり、製品が誤動作する可能性があります。
エネルギーを節約するために、以下のプログラム一覧に記載されている容量の指示に従って、様々な種類の生地別に洗濯プログラムを設定してください。
3. カチッと音がするまでドアのフレームを押して、ドアを閉じてください。
ドアとゴムシールの間に洗濯物を挟み込まないよう注意してください。



警告！

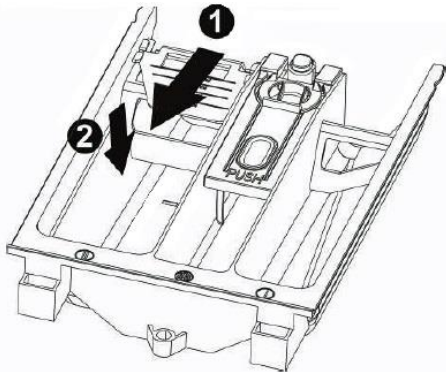
- ・ドアがきちんと閉まっていない場合、ドアロック装置が作動できず、洗濯プログラムが始まりません。
- ・故障や不具合の原因になりますので、各洗濯プログラムの最大容量を超えないでください。

洗剤や柔軟剤を入れる

洗剤ケースは下記記号で示された 3 つの区分に分かれています。

  	予洗い用洗剤ケース 本洗い用洗剤ケース 柔軟剤、糊剤など (最後のすすぎ中に自動的にドラム内に追加されます。)	1. 洗剤ケースを引き出します。 2. 必要に応じて、予洗い用洗剤をケースに入れます。 3. 本洗い用洗剤を入れます。 4. 必要に応じて柔軟剤や糊剤をケースに入れます。
---	--	---

- ・本洗い用洗剤区画には、液体洗剤の使用を可能にする区分があります。
液体洗剤を入れる際は、図のように①手前に引いてから②下げます。
「プログラムガイド」の推奨事項に従って、プログラムの開始前に洗剤と柔軟剤をケースに入れてください。
- ・MAXレベルマークを超えて入れないでください。
- ・濃縮タイプの柔軟剤は柔軟剤ケースに注ぐ前に、少量の水で薄めてください。
出口側の詰まりを防止するためです。
- ・洗剤の量は、水の硬度、洗濯物の種類と量、汚れの程度に応じて入れてください
これにより、最適な洗剤消費量で望ましい効果が得られます。





注意！

- ・ 洗剤は子供の手の届かない安全で乾燥している場所に保管して下さい。
- ・ 固形タイプ、粉末タイプやジェルボールタイプの洗剤は、泡の立ち過ぎを防ぐため、ご使用にならないようお願いいたします。
- ・ 洗濯洗剤は、消泡の液体タイプか、ドラム式専用の液体タイプをご使用してください。繊維の種類・色・洗濯温度・汚れに応じて洗剤量を適切に調整、ご使用してください。（過剰な泡が生成されると泡が溢れ出し、危険を伴う場合があります。）
- ・ アルカリ性の漂白剤は、衣類を損傷する可能性がある為、できるだけ使用しないことをお勧めします。
- ・ 洗剤の量が過剰、水温が低すぎるなどの条件下では、洗剤が完全に排出できず、衣類にや洗濯機内に残ってしまい、衣類を痛め、洗濯機の故障の原因になります。
- ・ しつこい汚れは専用の洗剤で取り除いてから洗濯機に入れて下さい。

洗濯温度別の洗剤の使用に関するヒント

洗剤の説明書を良く読み、正しい使用法と用量を必ず守ってください。

洗浄温度	衣類の種類	最適な洗剤
60℃以上 コットンプログラム	汚れの酷い白い衣類の場合	漂白剤入りの洗剤
40℃～60℃での洗濯	汚れのある白い衣類 色褪せ/変色しにくい衣類	液体洗剤
	軽い汚れの衣類 色物衣類	液体洗剤 色物衣類用洗剤
40℃未満での洗濯	ウールやシルク	液体洗剤/低温洗浄可能な洗剤/ 専用の洗剤

5. プログラムガイド

プログラムとオプション

生地の種類に応じたプログラムの選択に関するアドバイスについては、「プログラムガイド」を参照してください。

洗濯乾燥機の電源を入れてプログラムを選択するには、次の手順に従います。

1. プログラムダイヤルをどちらかの方向に回します。これにより、洗濯乾燥機がオンになります。
2. 洗濯プログラムを選びます。プログラムの終了までの残り時間と表示されます。
3. 初期設定の回転速度値が表示されます。回転速度調節ボタンを使用して変更できます。
4. 脱水なしが設定されている場合、洗濯乾燥機は最終脱水を行わず、洗濯プログラムはタンク内に水が残ったまま終了します。

回転速度の調整について

通常の衣類は 1000～1400rpm で、デリケートな衣類は 600～800rpm が推奨されます。

回転速度が高いほど、繊維はより乾燥しますが、衣類は傷みやすく、また洗濯時の騒音も大きくなります。

デリケートな衣類の表面にしわができ、衣類が傷む原因になります。



注意！

- ・洗濯物を保護するために、デリケートな生地の衣類には低い脱水回転速度を選択してください。
- ・各プログラムでは最高回転速度が初期設定になっています。
- ・主なプログラムは、洗濯する衣類の種類によって異なります。
- ・素材、汚れ具合、用途により次のプログラムから選んでください。



コントロールパネル



プログラムダイヤル

設定や表示部のリセット(オールリセット)

「PAUS」表示や予約タイマー運転の解除など行いたい場合に、スタート/一時停止ボタンを 5～10 秒長押ししてください。表示ランプが全点灯し、「0000」と表示されたあと、オールリセットされます。

プログラム一覧

プログラム			水温℃	最大回転 速度 rpm	最大洗濯 容量	最大乾燥 容量	初期 設定 時間	洗剤ケース			オプション					洗濯後の乾燥	プログラムの説明
											予洗い	強力	簡単 アイロン	追加 すすぎ	時間 短縮		
コットン と色物		軽い汚れのデリケートな色物	冷水	1400	7	4	1:49	○	○	○	○	○	○	○	○	通常	冷水洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
		通常汚れのデリケートな色物	40℃	1400	7	4	1:49	○	○	○	○	○	○	○	○	通常	40℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
		通常汚れのデリケートな色物	40℃	1400	7	4	2:29	○	○	○	○	○	○	○	○	通常	40℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
		通常汚れの丈夫な色物	60℃	1400	7	4	2:09	○	○	○	○	○	○	○	○	通常	60℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水 「強力」オプション時のみ標準サイクル
		ひどい汚れの丈夫な色物	90℃	1400	7	4	2:23	○	○	○	○	○	○	○	○	通常	90℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
ミックス		軽い汚れのコットンと化繊	冷水	1200	3	3	0:48	○	○	○	○	○	○	○	○	デリケート	冷水洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
ウール		手洗い	30℃	800	2	—	0:47	—	○	○	—	—	—	—	—	—	30℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
排水&脱水		排水か脱水のみ	—	1400	7	—	0:14	—	—	—	—	—	○	—	—	—	排水のみ、または選択された回転速度の脱水
化繊		軽い汚れの化繊	40℃	1000	3.5	3.5	1:48	○	○	○	○	○	—	○	○	デリケート	40℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
		通常汚れの化繊	60℃	1000	3.5	3.5	1:49	○	○	○	○	○	—	○	○	デリケート	60℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
急速		薄手コットンやデリケート衣類	30℃	800	2	—	1:49	—	○	○	—	—	—	—	—	—	30℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
スポーツウェア		軽い汚れのスポーツウェア	30℃	800	2	2	0:57	—	○	○	—	○	—	○	○	デリケート	30℃洗い 選択された回転速度のすすぎと脱水
乾燥		デリケート衣類用	60℃	—	—	3	2:40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	化繊とデリケート衣類用デリケート乾燥
		通常乾燥	90℃	—	—	4	2:40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	コットン衣類用通常乾燥
		洗濯機ドラムクリーニング	—	—	—	—	0:18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ドラムクリーニング用乾燥

- ※ 「予洗い」、「時間短縮」は同時に選択できないオプションです。
- ※ 「コットン 60℃」がタオル、シーツ等綿製品を洗うのに最も適したプログラムになります。
実際の水温が表記のサイクル温度と異なる場合がありますが、同タイプの洗濯物を洗う為のエネルギーと消費水量の観点から最も効率的なプログラムになります。
- ※ 表示される時間は目安時間です。設定されたプログラムの乾燥状態になると停止します。
- ※ 各プログラムは衣類の素材に合わせた回転数に設定されています。
デリケートな素材の場合は、傷みややすくなるため、洗濯プログラム設定時、回転数を下げてください。
- ※ 各プログラムの最大容量を超えないようにご注意ください。

脱水音について

本機種は、最大脱水回転数が 1400 回転(通常の日本製の洗濯機の脱水回転数は 800 回転程度)と速く、少し音が大きく感じる場合がございますが、故障ではありませんので、ご安心してお使い下さい。

6. オプション機能について



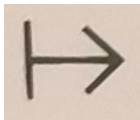
1. [オプション選択]ボタンを押して、次のオプションを順番に(上から下)に選択できます。
2. 選択したオプションを確定するには、[オプションの確定]ボタンを押して、オプションの LED が点灯したままになります。
3. オプションの選択を削除するには、[選択]ボタンでオプションに戻り、[オプションの確定]ボタンを押してください。
1 回の操作で選択したすべてのオプションを無効にするには、[オプションの確定]ボタンを 4 秒間長押ししてください。

オプション機能は以下になります。既定のプログラムの内容の変更・追加を行う場合に用途に応じて選んでください。

予洗い		本洗いの前にサイクルを追加し、35℃の温度で約20分間洗浄します。特に汚れたものをたくさん洗うのに適しています。
強力		最大温度を 60℃に変更し、洗浄段階を延長して、洗剤中の酵素の有効性を高めます。デリケート衣類の汚れに適しています
簡単アイロン		しわを少なくさせ、アイロンがけしやすいように脱水を行います。
追加すすぎ		洗濯プログラムにすすぎを追加します。
時間短縮		サイクルの工程時間を短縮します。記号は、選択したプログラムの初期工程で点灯します。このオプションを選択すると、サイクル時間を中間設定と最短設定にさらに短縮できます。オプション確定ボタンを繰り返し押すことで初期設定時間に戻すことができます。このオプションは軽い汚れで少量の洗濯物に適しています。
ブザー		サイクルの終了時にブザーを鳴らすかどうかを設定できます。 初期状態では、ブザー機能が「オン」になっています。

※ 本取扱い説明書のコントロールパネル表記は実際の製品と異なる場合があります。
また、コントロールパネルの仕様は予告なしに変更される場合がございます。ご了承ください。

その他オプションの設定

 予約タイマー	このボタンで予約タイマー機能(洗浄／乾燥終了時間)を設定できます。予約可能時間は最大で24時間です。 1. 予約タイマーを繰り返し押して、洗浄プログラムが終了するまでの時間を選択できます。 2. 予約タイマー機能が設定された後、ディスプレイ上の記号は点灯のままです。 3. 予約タイマー機能をキャンセルするには、ディスプレイの時間表示が0に表示されるまでボタンを繰り返し押し続けてください。 4. サイクルが開始するまで、スタート／一時停止記号が点滅します。サイクルがスタートすると、記号は常に点灯したままになります。 ※予約時、サイクルが終了するまでの残り時間は、プログラム開始前に、洗浄／乾燥サイクルの初期工程時間、サイクルの初期工程を短縮または延長する可能性のある設定時間(回転速度/オプション)によって変わるため、あくまでも目安表示となります。
 チャイルドロック	チャイルドロックを設定するには「オプション選択ボタン」と「オプション確定ボタン」を同時に3秒以上長押ししてください。チャイルドロック記号が点灯し、機能が有効になったことを示します。チャイルドロックをキャンセルする際は同じ手順を繰り返してください。 ※この機能を有効にした場合、サイクル進行中にオプション、回転速度、プログラムなどを変更できなくなります。また、電源オフ時にチャイルドロックを設定することはできません。

洗濯プログラムを開始する

1. 必要なプログラムやオプション設定後に洗濯プログラムを開始するには、「スタート／一時停止」ボタンを押してください。
2. サイクルが開始されると、ディスプレイにはサイクル終了までの残り時間が表示され、ディスプレイの「スタート／一時停止」記号が常に点灯します。洗濯／乾燥プログラムの実行中は、それぞれの工程を識別する記号が点灯します。



洗濯プログラムの変更とキャンセル

進行中の洗濯プログラムはいつでも中断できます。

1. 「スタート／一時停止」ボタンを約3秒間長押ししてください。表示部に「PAUS」(1秒間)と、サイクルが終了するまでの残り時間(1秒間)が交互に表示されます。スタート／一時停止表示が点滅します。サイクル進行中にプログラムダイヤルを回してプログラムを中断することもできます。
2. 洗濯プログラムを変更するには、プログラムダイヤルを回して新しいプログラムを選択してください。一時停止に設定する必要はありません。新しいサイクルは最初から実行されます。前のサイクルでドラム内がすでに水で満たされている場合、新しいプログラムでは注水が省かれます。
3. サイクルを再開するには、「スタート／一時停止」ボタンをもう一度押してください。

プログラムの終了

洗濯／乾燥プログラムは自動で終了します。ディスプレイに「END」が表示され、「残り時間」の表示が消えます。

1. プログラムダイヤルをオフにして製品の電源を切ります。
2. ドラムから洗濯物を取り出します。
3. ドアを半開きにして、洗濯乾燥機の内部を乾燥させます。
4. 初期回転速度の設定段階で、ドラム内が満水の状態で停止する「脱水なし」モードを選択された場合、洗濯プログラムの最後に「STOP」が表示されます。「脱水なし」と「脱水」表示が点灯します。排水と脱水を続行するには、回転速度調整ボタンを2回押してください。排水と脱水でサイクルを再開します。必要な回転速度を選択するには、選択した速度が表示されるまでボタンを押します。脱水を実行せずにドラム内から排水だけするには、表示部に速度0が表示されるまで回転速度選択ボタンを押してください。排水は脱水なしで実行されます。

7. 乾燥機能について

乾燥サイクル中は、給水栓を開き、排水ホースを正しく配置する必要があります。

本機は、洗濯のみ、乾燥のみ、および洗濯と乾燥の連続運転プログラムを実行するように設定できます。

洗濯乾燥プログラムでは、自動的に洗濯から乾燥に切り替わるので、サイクル進行中(洗濯の最後に)コントロールパネルで設定を行う必要はありません。

洗濯物の絡まりを防ぐため、乾燥サイクル中に回転方向を変えて行われます。

また、しわを最小限に抑えるために乾燥サイクルの最後の10－20分間は冷風運転をします。



注意！

- ・ 故障や不具合の原因となる恐れがあるため、乾燥プログラムでは最大容量 4kg を超えないようにしてください。
- ・ ドライクリーニングした生地や化学溶剤で汚れを落とした生地、熱で縮むウールやウール混紡生地、シルクや化繊カーテンなどの非常にデリケートな生地、糸が抜けやすい生地は乾燥させないでください。
- ・ 糸、キルティングおよび厚手の緩い編み方のマット、発泡ゴムまたは同様のゴム引き化繊ポリマー製品を乾燥させないでください。
- ・ 通常乾燥は 90℃、デリケート乾燥は 60℃で行われます。
自動洗濯乾燥プログラムでも、乾燥は選択された洗濯プログラムに応じて行われます。
- ・ 60℃の温度に耐えられない繊細な素材の製品や衣類は乾燥させないでください。
- ・ 衣服のしわや縮みを引き起こす可能性があるため、過度に乾燥させないでください。
- ・ 乾燥のみを使用される場合、洗濯物は最初に洗濯して脱水させておく必要があります。
- ・ 乾燥後、「すすぎ」プログラムを実行して、庫内に残った糸くずなどが除去され、次の洗濯で衣服に付着しないようにすることがおすすめです。

洗濯と乾燥連続運転

- ・ 洗濯と乾燥連続運転は、丈夫な生地(綿と色)と化繊/繊細な生地のプログラムで実行できます。
ウール洗浄プログラムを選択した場合、洗浄後の自動乾燥は設定できません。
- ・ 洗濯と乾燥の連続運転の場合、洗濯物の容量は綿4kg または合成繊維2kg を超えないでください。
したがって、洗濯と乾燥の容量が上記の量を超える場合は、洗濯と乾燥連続運転はお勧めしません。
洗濯後は容量を半分にし、改めて乾燥運転させる必要があります。

洗濯と乾燥連続運転を設定するには、次の手順に従ってください。

1. 洗濯プログラムを選んでください。
2. 乾燥ボタンを押して、必要な乾燥時間を設定します。表示部には、最初に設定可能な最大時間「2:40」が表示されます。
さらに乾燥ボタンを押すと短縮されていきます。乾燥時間は「2:40」から「0:00」まで選択できます。



- ・ 洗濯と乾燥連続運転の場合、通常乾燥(90℃)か、デリケート乾燥(60℃)かは、その前に設定した洗濯プログラムによって異なります。
- ・ 乾燥時間が設定されると、表示部の記号が点滅します。
サイクルが乾燥段階に入ると、記号の表示が常にオンになります。

乾燥のみの運転

1. プログラムダイヤルを一度オフに回して、洗濯機の電源を切ります。
2. ダイヤルを必要な乾燥プログラムに回します。通常の乾燥(90℃)、またはデリケート乾燥(60℃)に合わせます。
3. 乾燥ボタンを繰り返し押し、必要な乾燥時間を設定してください。(P21 を参照)
4. 「スタート/一時停止」ボタンを押して乾燥プログラムを開始します。
ディスプレイに残り時間が表示され、表示部に乾燥記号が点灯します。

※ 洗濯と乾燥連続運転ではないため、乾燥に制約はありません(通常またデリケート乾燥)。
綿や色物は通常乾燥、合成繊維やデリケートな物はデリケート乾燥をお勧めします。
より良い結果を得るには、洗濯物の容量が綿 4kg または合成繊維 2kg を超えてないでください。

乾燥プログラムの中断または変更

1. 乾燥プログラムは、洗濯プログラムと同じ手順で中断できます。
2. プログラムを途中で終了して洗濯物を取り出すには、最初に洗濯物を冷ますことが最善です。
乾燥ボタンを押して、乾燥時間を 20 分に設定します。
上記のように洗濯乾燥機を再起動すると、洗濯物が取り出せる状態になります。

ドラムクリーニングプログラム

洗濯乾燥機をより長く使用するために、定期的に乾燥チャンネル内に堆積したホコリを除去するためのドラムクリーニングプログラムがあります。

一定の乾燥回数を経過すると、表示部にドラムクリーニングマークが点灯し、このプログラムを実行する必要があることを警告します。ドラムクリーニングプログラムが実行されるまで、マークは点灯したままです。
ドラムクリーニングプログラム終了時にマークが消えます。

ドラムクリーニングプログラムを実行するには、次の手順に従います。

1. ドラム内が完全に空であることを確認し、ドアを閉じます。
2. ダイヤルをドラムクリーニングプログラムに回します
(ダイヤルの位置については、プログラムガイドを参照ください)。
3. スタート/一時停止ボタンを押します。



ドラムクリーニングマーク

※ ドラムクリーニングプログラムは、表示部にマークが点灯していなくても実行できます。



8. メンテナンス

メンテナンスを開始する前に、電源プラグを抜くか、電源を切り、水栓を閉じてください。



- ・洗濯乾燥機が損傷したり、有毒ガスが発生したり爆発したりすることを避けるため、溶剤は絶対に使用しないでください。
- ・洗濯乾燥機に水をかけたり、洗ったりしないでください。
- ・PCMX(クロロキシノール: 抗菌性化合物)を含む洗剤を使用したクリーニングは、絶対に行わないでください。
- ・ギ酸(カルボン酸)およびその希釈溶媒または同等物は絶対に使用しないでください。

洗濯乾燥機表面のクリーニングとメンテナンス

洗濯乾燥機を適切にメンテナンスすることで、洗濯乾燥機の使用期間を延ばすことができます。

必要に応じて、表面を非研磨性の薄めた中性洗剤でクリーニングしてください。

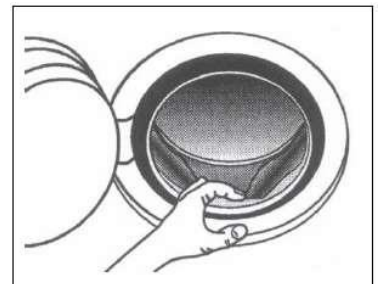
水や洗剤があふれている場合は、濡れた布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品の破損や塗装剥がれの原因になります。また、鋭利なものをぶつけないようにしてください。

ドラム内部のクリーニング

- ・ステンレス用クリーナー、または特に汚れが頑固な場合は非常に細かいサンドペーパーを使用して、ドラムから錆を取り除いてください。スチールウール(鉄繊維のたわし)は使用しないでください。
- ・クリーナーの使用量に関しては、クリーナーの容器にある指示に従ってください。

ドアブーツのクリーニング

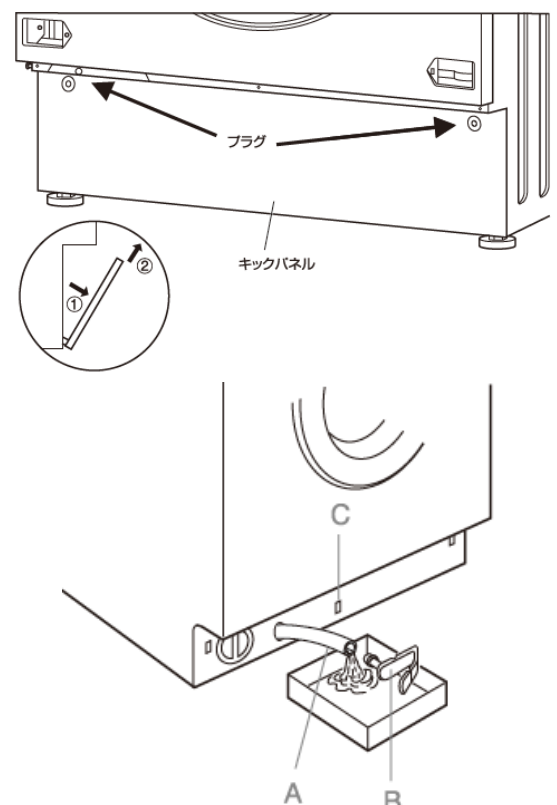
ドアブーツの折り目にボタン、釘、ピンなどがいないことを定期的に確認してください。



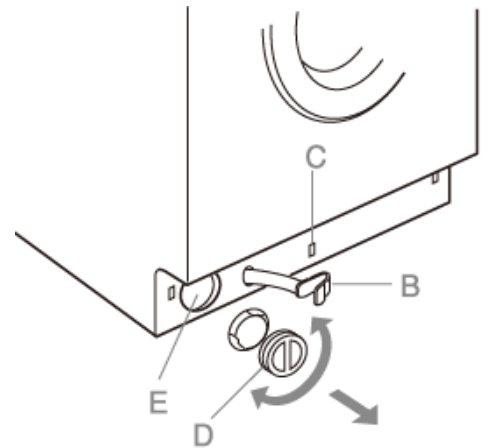
排水ポンプのクリーニング

排水ポンプは、ボタン、ブローチ、または同様の異物によって詰まり、水が汲み出されていない場合のみ、清掃が必要です。この場合、以下の手順に従ってください。

1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 細めのドライバーを使って、イラストの矢印にあるプラグを取り外し、キックパネルを手前に倒してください。
3. 排水ホース A が熱い場合、内部のお湯の温度が高いため冷めるまでお待ちください。浅い受け皿を床に置き、プラグ B を外して中の水を受け皿に排水してください。中の水の量が多い場合、何回かに分けて排水してください。すべて排水が終わったら、プラグ B を排水ホースの先にしっかりと差し込んで戻してください。



4. ポンプのカバーDを左に回して外してください。
その際に残り水が床に流れ出ることがあります。
雑巾やタオルを下に敷いてからこの作業を行ってください。
ポンプ内部に詰まっている異物を取り除いてください。
Eの内部の羽根が回ることを確認してください。
異物が羽根の回転を邪魔している場合、取り除いてください。

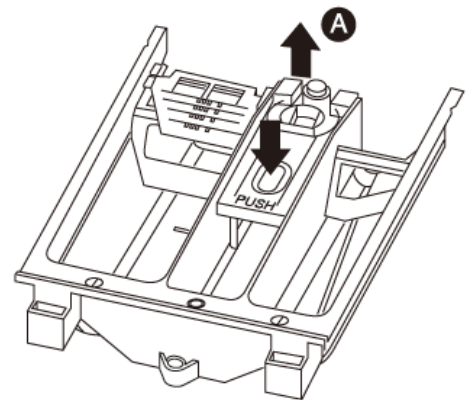


5. ポンプのカバーDを元に戻してください。排水ホースをCの穴にパチンと差し込んでください。キックパネルの下側を先に差し込んでから上側を押し込み、プラグを元のように取り付けてください。

洗剤ケースのクリーニング

洗剤ケースは常に清潔に保ち、固まった洗剤はすべて取り除いてください。

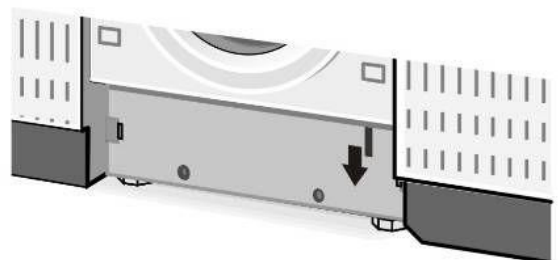
1. 洗剤ケースを手前いっぱいまで引き出し、「PUSH」の部分を押しながらさらに手前に引くと外れます。
2. 「A」の部分を取り外して、全ての部品をぬるま湯できれいに洗ってください。
3. 清掃後は、「A」の部分(サイフォンパーツ)を奥まで差し込み、洗剤ケースを元に戻してください。



緊急時 洗濯乾燥機のドアを開ける

停電が発生した場合など、本機の下部にあるレバーによって作動する緊急解除装置を使用してドアを開けることができます。

- ・ プログラムダイヤルをオフにして、電源プラグを抜いてください。
- ・ P21「排水ポンプのクリーニング」の説明を参照にキックパネルを外してください。
- ・ P21「排水ポンプのクリーニング」の説明を参照に排水を行ってください。
- ・ 排水が終わりましたら、下記イラストのように右側のレバーを引き下げるとドアロックが解除され、開けることができます。



警告！

ドラム内が熱くなっている可能性があるため、洗濯物を取り出す際は火傷にご注意下さい

9.故障かな？

- ・ 本機は、電気機器の安全上の理由から、技術的な点検や修理を資格者が行う必要があります。
- ・ お客様の危険を防ぐため、不具合の場合はアフターサービスにご連絡下さい。
- ・ アフターサービスにご連絡される前に、本ページに記載されていることを再度ご確認ください。
- ・ 標準のメーカー保証は、製品の電氣的または機械的障害によって引き起こされる故障を保証しています。
ただし、保証期間中でも、誤った使用方法や取扱説明書に従わない操作が原因である場合は、有償となることがあります。

症状	考えられる原因	対応策
運転できない	・ 電源プラグがコンセントに差し込まれていない	・ 電源プラグがきちんと挿し込まれているか確認してください
	・ ドアが閉まっていない	・ ドアがきちんと閉まっているか確認してください
	・ 操作間違い	・ プログラムダイヤルの位置を確認してください
		・ START/PAUSEボタンが押されているか確認して下さい
水が注水されない	・ チャイルドロックが設定されている	・ P18をご参照の上解除してください。
	・ 電源プラグがコンセントに差し込まれていない	・ 電源プラグがきちんと挿し込まれているか確認してください
	・ ドアが閉まっていない	・ ドアがきちんと閉まっているか確認してください
	・ 水栓が開いていない	・ 水栓を開いてください
	・ 給水ホースが濡れているか、捻じれている	・ 給水ホースの濡れや捻じれがないか確認してください
ドラム内に水が見えない	・ 故障ではありません	・ 水位がドアガラス以下になることがあります洗濯やすすぎに影響ありません。
排水出来ない	・ 排水ホースが捻じれている	・ 排水ホースの濡れや捻じれがないか確認してください
	・ 排水ポンプが詰まっている	・ P21をご参照の上、排水ポンプの清掃を行ってください。
ウールプログラムで最終すぎ後、排水されない	・ 故障ではありません	・ 衣類のしわを防ぐために洗濯プログラム上設定された一時停止になります。
給水された水がすぐに排水される	・ 排水パイプの高さが低い	・ 排水ホースの先端が低すぎないか確認してください。
脱水中に強く振動が大きい	・ 本体が床に水平に設置されていない	・ 洗濯乾燥機が正しく水平に設置されているか確認してください
	・ 壁やキッチンユニットに近すぎる	・ 壁やキッチンユニットに近すぎない位置に設置しているか確認してください
	・ 輸送用ボルトが付いている	・ 輸送用ボルトを背面から取り外す必要があります
ドラム内や洗剤ケースに大量な泡	・ ドラム式洗濯機用の洗剤を使用していない	・ ドラム式洗濯機用の洗剤を使用してください
	・ 洗剤量が多い	・ 洗剤は取扱説明書や洗剤容器に記載の使用量を守って使用してください
水が漏れる	・ 給水ホースの取り付け不十分	・ 給水ホースが緩んでいないか確認してください
	・ 排水ホースが排水パイプに繋がっていない	・ 排水ホースが正しく設置されているか確認してください
柔軟剤が洗剤ケースに残っている、または洗剤ケースに大量の水が残っている	・ サイフォンパーツが正しく取り付けられていない	・ 洗剤ケース内のサイフォンパーツを取り付けてください
脱水しない	アンバランスが作動している	・ 洗濯物がドラム内に均等に分散されていないため、アンバランス防止安全装置が作動している。 サイクルが終わっても脱水されない場合は一度洗濯物を広げて再配置し、脱水プログラムのみ行ってください。

洗濯物が乾かない	・ 水栓が開いていない	・ 水栓を開いてください
	・ 洗濯物が多すぎる	・ 乾燥時の容量を守ってお使いください
	・ 乾燥時間が短い	・ 乾燥ボタンで乾燥時間を延長してください
	・ 適切な乾燥プログラムを選択していない	・ 適切な乾燥プログラムを選択してお使いください
	それでも乾燥されない場合は乾燥チャンネルの詰まりなどの可能性があるため乾燥ファン、乾燥ダクト清掃が必要な可能性があります。サービスセンターにご連絡ください	
洗濯の仕上がりにバラつきがある	・ 洗剤の量が少ない、または多すぎる	・ 洗剤の使用量を見直してください
	・ 汚れがひどすぎる	・ ひどく汚れている洗濯物はあらかじめ専用洗剤などで汚れを落としてから洗濯機に入れて下さい
	・ 汚れ具合に対し、低い温度設定のプログラムを使用している	・ 汚れ具合に合ったプログラムを使用してください
	・ 洗濯物が多すぎる	・ プログラムガイドを参照の上、容量を守ってお使いください

10. エラーコード

洗濯乾燥機が正常に作動しない時は下記の手引きをお読みください。よくあるトラブル等の例が記載されています。

エラーコード	問題解決のヒント
	ドアがきちんと閉まっていません。ドアをきちんと閉めてください。
	給水が中断されています。電源を落とし、水栓を止め、サービスセンターにご連絡下さい
	給水がされていません。「故障かな？」P23、「水が注水されない」をご参照ください
	排水がされていません。「故障かな？」P23、「排水できない」をご参照ください

保証について

製品に添付されている証明書に記載された内容が保証されます。

また保証書は、正式に発効されたもののみご利用可能です。保証期間中の修理のお問い合わせの際、ご購入日を証明するものが必要となります。



注意！

保証は、機械的もしくは技術的な原因によるトラブルに適用されます。

人為的に誤操作によるトラブルは保証の対象外となります。

トラブル解決のための訪問サービスは、有料になる場合もあります。

11. サービスセンター

-25-



日本輸入総発売元 ジンアンドマリー株式会社

〒335-0031 埼玉県戸田市美女木 5-21-7

TEL: 048-422-1143 FAX: 048-421-1274

e-mail: info@jinandmarry.jp ホームページ: www.jinandmarry.jp